



Ver : NTN-S-001

NTNグループ サステナブル調達ガイドライン

NTN株式会社

目次

1. NTN の方針と取組み

1.1 創業者精神	1
1.2 NTN の企業理念	1
1.3 NTN スピリット	1
1.4 NTN の各種基本方針	2
経営の基本方針、環境基本方針、人権基本方針、安全衛生基本方針、 調達基本方針、情報セキュリティ基本方針	

2. 取引先さまに遵守して頂きたい事項（サステナブル調達）

2.1 コンプライアンス	
(1) 法令の遵守	3
(2) 競争法の遵守	3
(3) 腐敗防止	3
(4) 安全保障輸出管理の徹底	3
(5) 知的財産権の保護と体制	3
(6) 日本国内の反社会的勢力の排除	3
(7) 責任ある鉱物調達	3
(8) 通報者保護	3
2.2 人権・労働	
(1) 差別の禁止	4
(2) ハラスメントの禁止	4
(3) 児童労働の禁止	4
(4) 強制的な労働の禁止	4
(5) プライバシーの権利	4
(6) 住居移動の自由	4
(7) 表現の自由	4
(8) 先住民族・地域住民の権利	4
(9) 適切な賃金	4
(10) 労働時間の管理	4
(11) 従業員との対話・協議	4

(12) 安全で働きやすい職場環境.....	5
(13) 労働安全衛生組織の構築.....	5
2.3 環境	
(1) 環境マネジメントシステム.....	5
(2) 温室効果ガスの排出量算定および削減.....	5
(3) 大気・水・土壌への排出.....	5
(4) 化学物質の管理.....	5
(5) 資源循環の推進.....	5
(6) 水資源の適切な管理.....	5
(7) 生物多様性の保全への取り組み.....	5
2.4 品質・安全性	
(1) 消費者・顧客ニーズに応える製品・サービスの提供.....	6
(2) 製品・サービスに関する適切な情報の提供.....	6
(3) 製品・サービスの安全確保.....	6
(4) 製品・サービスの品質確保.....	6
2.5 情報セキュリティ	
(1) 情報セキュリティの強化.....	6
(2) 機密情報、個人情報の適切な管理.....	6
2.6 事業継続管理（BCM）	
(1) 事業継続計画（BCP）の策定.....	6
(2) 事業継続管理（BCM）の構築.....	6
2.7 ステークホルダーへの情報開示.....	6
2.8 社会・地域への貢献.....	7
2.9 サプライチェーンの管理.....	7
(1) 情報管理.....	7
(2) トレーサビリティの管理.....	7
(3) 取引先の管理.....	7
3. お問い合わせ先.....	8
4. 改訂履歴.....	8

1. NTNの方針と取組み

NTNの創業者精神、企業理念、NTNスピリット、「経営の基本方針」を含めた各種方針の詳細はNTNのホームページをご参照願います。

1.1 創業者精神

NTNが1918年の創業から大切にしてきた創業者精神は、以下の2つです。

- ・ 挑戦し続ける「開拓者精神」
- ・ 社会とともに発展する「共存共栄精神」

1.2 NTNの企業理念

創業者精神は、NTNのDNAとして企業理念に込められ、100年以上たった今でも受け継がれています。

企業理念	
新しい技術の創造と新商品の開発を通じて国際社会に貢献する	
(1) 独創的技術の創造 (2) 客先及び最終消費者に適合した付加価値技術及びサービスの提供 (3) 着実な業績の伸長の下での社員の生活向上、株主への利益還元、社会への貢献 (4) グローバリゼーションの推進と国際企業にふさわしい経営・企業形態の形成	

1.3 NTNスピリット

信条		行動指針
挑戦	開拓者精神で挑戦することで、芽が出て	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状に満足することなく、熱意をもって挑戦します。 ・ 現地・現物を重視し、あらゆる変化に素早く対応します。 ・ 自ら考え、自ら行動し、成長し続けます。
協働	共存共栄精神で協働することで、葉が育ち	<ul style="list-style-type: none"> ・ お互いの違いを受け入れ、尊重し合います。 ・ すべての仲間と助け合い、誠実に仕事をします。 ・ 自然環境を大切にし、地域社会と共生し続けます。
約束	私たちの約束を果たすことで、花や実をつける	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全を第一に、最高の品質を目指して仕事の「質」を高めます。 ・ お客様に満足を超えた感動をお届けする最強のパートナーになります。 ・ 仕事を通じて、世界中の人々のより良い生活を支援続けます。

1.4 NTN の各種基本方針

NTN グループでは、「経営の基本方針」と環境、人権、安全衛生、調達、情報セキュリティに関する各種基本方針を定めております。

【経営の基本方針】、【環境基本方針】、

【人権基本方針】、【安全衛生基本方針】、

【調達基本方針】、【情報セキュリティ基本方針】

創業者精神、企業理念、
NTN スピリット URL : https://www.ntn.co.jp/japan/corporate/history/founder_spirit.html

各種基本方針
URL : https://www.ntn.co.jp/japan/corporate/idea/management_policy.html#anchor01

2. 取引先さまに遵守して頂きたい事項

NTNは、「公正・公平」「法令遵守」「グリーン調達」「共存共栄」の観点から策定した「調達基本方針」のもと、NTNと取引先さま（NTNが調達する全ての製品・資材・原材料・サービスに関わる取引先さま）が認識を共有できるように、取引先さまに遵守して頂きたい事項を以下にまとめました。

2.1 コンプライアンス

(1) 法令の遵守

各国・地域の法令を遵守する。
コンプライアンス徹底のための方針や体制、また行動指針・通報制度・教育等の仕組みを整備し、実施する。

(2) 競争法の遵守

各国・地域の競争法を遵守し、私的独占、不当な取引制限（カルテル、入札談合等）、不公正な取引方法（優越的地位の濫用等）等を行わない。

(3) 腐敗防止

政治献金、寄付等は、各国・地域の法令に基づき実施し、政治・行政や公的機関と透明かつ公正な関係作りに努めるとともに、不当な利益・優遇措置の取得・維持を目的に、ビジネスパートナーに対して、接待・贈答・金銭等の授受・供与を行わない。

(4) 安全保障輸出管理の徹底

各国・地域の法令等で規制される技術や物品の輸出に関して、明確な管理体制を整備して適切な輸出手続きを行う。

(5) 知的財産権の保護と体制

自社が保有あるいは自社に帰属する知的財産権を保護するとともに、第三者の知的財産の不正入手・使用、権利侵害を行わない。
さらに、管理体制、社内教育体制、実態把握の体制が整備されている。

(6) 日本国内の反社会的勢力の排除

経営者から従業員にいたる各人が、反社会的勢力を排除し、断固として関係を遮断する。

(7) 責任ある鉱物調達

材料や構成部品に含まれる鉱物資源が、人権や環境等の観点で社会的な悪影響を及ぼしていないかを確認する。悪影響が想定、または確認された場合は、それら紛争鉱物を使用しない方法を推進する。

(8) 通報者保護

従業員や仕事関係者が法令違反や不正行為等を通報したことによって、解雇、脅迫、嫌がらせ等不利益な行動の対象にならないように保護する。

2.2 人権・労働

(1) 差別の禁止

あらゆる雇用の場面（採用、雇用、昇進、報酬、解雇、定年退職、業務付与、懲罰等）において、人種、国籍、性別、宗教、障がい、年齢、出身、その他を理由とした差別を行わない。

(2) ハラスメントの禁止

セクシャルハラスメント（性的嫌がらせ）、パワーハラスメント（暴言による嫌がらせや威圧的行為等）の非人道的扱いを認めない。

(3) 児童労働の禁止

各国・地域の法令で定められた最低就業年齢に満たない者の雇用や保護義務違反をしない。

(4) 強制的な労働の禁止

すべての労働は自発的であること、及び従業員が自由に離職できることを確実に保障し、強制労働を行わない。

(5) プライバシーの権利

従業員の私生活、家族、住居、または通信に対して恣意的、不当または違法に干渉したりしない。生活上の事実情報、非公知情報、一般人なら公開を望まない情報をみだりに公開しない。

(6) 住居移動の自由

従業員の意思に反して居住地や移動を妨げない。

(7) 表現の自由

従業員が外部から干渉されることなく意見を持ち、求め、受け取り、伝える権利を妨げない。

(8) 先住民族・地域住民の権利

企業活動により、先住民族や地域住民の人権を侵害しない。

(9) 適切な賃金

最低賃金、超過勤務、賃金控除、出来高賃金、その他給付等について、各国・地域の法令を遵守する。

(10) 労働時間の管理

従業員の労働時間（超過勤務を含む）の決定、及び休日、年次有給休暇の付与その他について、各国・地域の法令を遵守する。

(11) 従業員との対話・協議

従業員の代表、もしくは従業員と、誠実に協議・対話する。

従業員が自由に結社する権利、あるいは結社しない権利を、各国・地域の法令に基づいて認める。

（従業員とは、直接雇用者、派遣労働者、請負労働者等の間接雇用者を含む正規/非正規の従業員）

(12) 安全で働きやすい職場環境

各国・地域の法令等を遵守し、職場における安全・健康の確保と働きやすい職場環境をつくる。

(13) 労働安全衛生組織の構築

労働安全衛生マネジメントシステム等で安全衛生組織を構築・運用し、継続的な改善を行う。

2.3 環境

(1) 環境マネジメントシステム

環境マネジメントシステムを構築・運用し、環境保全について、継続的な改善を行う。

(2) 温室効果ガスの排出量算定及び削減

自社での生産時や輸送時はもとより、サプライチェーン全体で発生するCO₂等の温室効果ガス排出量を算定し、国・業界・顧客等からの要請に応じた削減に取り組む。

(3) 大気・水・土壌への排出

大気、水、土壌に関する各国・各地域の法令に基づき、汚染物質の排出を適切に管理し、排出量を削減する。

(4) 化学物質の管理

人体、環境に悪影響を与える化学物質の管理・削減に取り組む。各国・各地域の法令および当社が示す化学物質の管理基準で含有が禁止された化学物質は、製造工程で使用せず、製品に含有させないように保証する。各国・各地域の法令で指定された化学物質は排出量を把握し、行政へ報告する。

(5) 資源循環の推進

廃棄物の適正処理・リサイクル等に関する各国・各地域の法令を遵守するとともに、生産・物流等の各工程における原材料等の投入資源の削減や、廃棄物の削減とリサイクル率の向上に取り組む。

(6) 水資源の適切な管理

各国・各地域の水害、渇水、水使用制限等の水リスクを管理し、各国・各地域の法令に基づき水資源を有効活用し、水使用量を削減する。

(7) 生物多様性の保全への取り組み

事業活動が生物多様性に与える影響を把握し、その影響を低減・回復に取り組む。自然保護活動に参画し、地域住民・NGO等と連携し、生物多様性の保全に取り組む。

2.4 品質・安全性

- (1) **消費者・顧客ニーズに応える製品・サービスの提供**
消費者・顧客のニーズを把握して、社会的に有用な製品を開発・提供する。
- (2) **製品・サービスに関する適切な情報の提供**
製品・サービスに関する適切な情報を消費者・顧客に提供する。
- (3) **製品・サービスの安全確保**
各国・地域ごとに定められた安全法規等を満たした製品・サービスを生産・提供する。
- (4) **製品・サービスの品質確保**
品質を確保する品質マネジメントシステムを構築・運用し、継続的改善を行う。

2.5 情報セキュリティ

- (1) **情報セキュリティの強化**
情報セキュリティの強化を推進し、不正な侵入、漏えい、改ざん、紛失・盗難、破壊、利用妨害等の脅威から情報を保護する。
- (2) **機密情報、個人情報の適切な管理**
顧客・第三者の機密情報、および顧客・第三者・自社従業員の個人情報は、適法に入手するとともに、厳重に管理し、適正な範囲で使用し、保護する。

2.6 事業継続管理（BCM）

- (1) **事業継続計画（BCP）の策定**
緊急非常事態に備え、平時に行うべき活動や、緊急非常時における事業継続のための方法、手段等をあらかじめ取り決め、計画書として文書化する。
- (2) **事業継続管理（BCM）の構築**
リスクへの対応力、復旧力の向上に継続的に取り組むことにより、事業継続を妨げる緊急非常事態が発生しても、安全を確保し、重要業務を中断させない、または中断しても可能な限り短期間で再開させる。

2.7 ステークホルダーへの情報開示

経営、財務、環境保全、社会貢献に関する情報等について、ステークホルダーに対し、適宜・適切に開示するとともに、オープンで公正なコミュニケーションを通じてステークホルダーとの相互理解、信頼関係の維持・発展に努める。

2.8 社会・地域への貢献

国際社会・地域社会の発展に向け、地域社会、NPO や NGO 等と協力して、社会的課題の解決につながる事業活動や社会貢献活動の実施に努める。

2.9 サプライチェーンの管理

(1) 情報管理

自社のサプライチェーンにおいて本ガイドライン違反の事実や疑いが生じた場合は、速やかに NTN へ報告する。

(2) トレーサビリティの管理

サステナブルな調達活動の推進のため、上流取引先や原材料の原産地の把握等を自社のサプライチェーンでトレーサビリティを確保する。

(3) 取引先の管理

本ガイドライン、または本ガイドラインと同等の内容を包括する自社の調達基準や行動指針を自社の取引先とまたその先の取引先に対し周知し遵守を要請する。

3. お問い合わせ先

NTN 株式会社 SCM 戦略本部 調達部

<住所>

〒530-0005

大阪府大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館

<電話番号>

06-6443-5001

4. 改訂履歴

No.	年月	バージョン名	概要
1	2016年4月	—	新規制定
2	2023年3月	—	改訂
3	2025年3月27日	NTN-S-001	改訂 ・ NTN の各種基本方針の記載及び取引先さまへのお願い事項等の改訂等

以上